

ブランドに信頼される カラーの一貫性を Fiery XFが実現



ビデオゲームの販促物から高級ファッション製品まで、大手ブランドから信頼され成功を支えてきたカラー品質。それをFiery XFがどのように実現するのか、印刷コンサルタントのリチャード・ラーナー氏が解説します

ケーススタディ



リチャード・ラーナー氏は、デジタルイメージングとカラー管理の専門家です。30年以上にわたり、グローバルブランドやクリエイティブのプロフェッショナルがワークフローの品質、一貫性、効率を高められるよう支援してきました。X-Rite、L'Oréal Paris、Rockstar Gamesなどの企業を支援してきたほか、アーティストのクリストファー・ウール氏とも長年にわたり協力してきました。



構想を形にする際の課題

リチャード・ラーナー氏は、30年以上にわたりデジタルイメージングとカラー管理のコンサルタントとして活躍してきました。

キャリアの初期、テキスタイル・アパレル印刷業界向けのCAD/CAMソフトウェア企業を支援していた同氏は、デジタル印刷の根本的な課題に直面しました。製品デザイナーが意図した色を、デジタルプリンターでどうすれば正確に再現できるのでしょうか。

その答えを見つけたのは、RIPとカラー管理ソフトウェアを開発するドイツの企業、BESTColorでした。EFIによる買収後、BESTColorのRIP技術はFiery XFの基盤となりました。Fiery XFは、大判印刷向けのRIP、ワークフロー、カラー管理に特化した受賞歴のあるソフトウェアで、デザインと出力をつなぎます。

同氏によれば、「デジタル印刷企業各社のコンサルタントとして活動する早い段階で学んだことは、カラー精度の向上、プロダクションの効率化、予測可能で一貫した印刷結果の実現には、Fiery XFのような適切なRIPソフトウェアが不可欠だという点です」。

「Fiery XFのような適切なRIPソフトウェアは、カラー精度の向上、プロダクションの効率化、予測可能で一貫した印刷結果の実現に不可欠です」

印刷コンサルタント、リチャード・ラーナー氏

プリプレスと印刷工程で正確なカラーを実現

カラー管理技術を誇るX-Riteにコンサルティングを提供する中、ラーナー氏が気付いたのは、同社の顧客がプリプレスと印刷の両方でカラー精度と一貫性を高めるうえで、Fiery XFの機能が最適だということでした。

「X-Riteの顧客向けに行った主な業務は、印刷機の特性評価とICCプロファイルの作成でした。これにより、プリプレスチームは実際の印刷結果を正確に予測できる校正刷りを作成できました。その結果、ブランドはコストのかかる試行錯誤を減らしながら、必要とするカラーの一貫性と再現性を実現できたのです」と同氏は語ります。

特に印象に残っているのは、高級時計メーカーのプロジェクトだといいます。「製品写真の精緻なディテールを表現するには600線のスクリーンが必要で、正確な校正出力を作成するのは特に難しい課題でした。入念なキャリブレーションとプロファイリングが必要でしたが、最終的な印刷物と極めてよく一致する校正刷りを作成できました」

ラーナー氏は、この一貫性を実現するには適切なRIPソフトウェアが不可欠だと実感しました。

「高級カラー書籍の印刷業者から高級ブランドまで、印刷に関わる企業は皆、最終的な印刷物を期待どおりに仕上げるため、精度の高い校正出力を頼りにしていました。だからこそ、Fiery XFのカラー精度が欠かせないことが明らかになったのです」と同氏は語ります。



「高級カラー書籍の印刷業者から高級ブランドまで、印刷に関わる企業は皆、最終的な印刷物を期待どおりに仕上げるため、精度の高い校正出力を頼りにしていました。だからこそ、Fiery XFのカラー精度が欠かせないことが明らかになったのです」

Rockstar Gamesのビジュアルに、大陸を越えた一貫性を

ラーナー氏はコンサルティングのキャリアを通じて、色を重視するブランドが抱えるもう1つの課題にも、適切なRIPが役立つことを発見しました。それは、異なる生産拠点間でカラーの一貫性を保つことです。

「Rockstar Gamesはその好例です。同社は特に販促物について、ブランディングとカラーに非常に明確な要件を設けています」と同氏は説明します。「私が提案した重要な取り組みの1つが、色校正の内製化でした。同社は当時、印刷業者の校正部門に全面的に依存していたため、何度も修正を繰り返していました。そこで、ニューヨークの拠点にプリンターを設置し、概念実証としてFiery XFを導入しました。効果が確認できた段階で、組織全体の複数のユーザーに展開しました」と同氏は語ります。

こうしてFiery XFにより、ファイルが実際に印刷されたときの仕上がりを確認し、ロンドン、ニューヨーク、トロントの各拠点で同じカラーを再現できるようになりました。

「Fiery XFで校正出力を作成するワークフローを整えました。適切なプロセスとツールが揃ったことで、デザイナーは各拠点でファイルを評価し、必要なカラー調整を行い、認証済みの校正出力を安心して作成できるようになりました」

適切なRIPにより作業が楽になる理由

画面上の画像と最終的な印刷物の見え方が異なることは、多くの印刷サービスプロバイダーが認識しています。しかしラーナー氏によれば、Fiery XFのような高度なRIPなら、時間と材料の無駄を減らしながらこの問題を簡単に解決できることは、あまり知られていません。

時間に余裕のない小規模な印刷会社や、カラー管理の専門知識がまだ少ない新人オペレーターには、カラー管理の習得が大きな負担に感じられるかもしれません。RIPの機能を学んで問題を解決する代わりに、望む印刷結果を得ようとPhotoshopで手作業によるカラー調整を行うオペレーターもいるかもしれません。

ラーナー氏の助言は、いつもシンプルです。RIPが得意とする処理はRIPに任せることです。

「多くの顧客では、Fiery XFをインストールし、RIPに本来の役割を果たしてもらうだけで済むことがよくありました。考え方はシンプルです。ファイルの正確さを保つこと。色を合わせるために、ファイルを無理に加工しないことです。印刷条件ごとのカラー変換は、RIPの優れたカラー管理ソフトウェアに任せます。そうすれば、どこでどのように印刷しても、同じファイルから予測可能で一貫したカラーを再現できます」

Fiery XFがラーナー氏の定番カラー管理ソリューションになった理由

デザイナーが意図した微妙な色合いを正確に再現する場合も、ブランドにとって重要なビジュアル素材を拠点間で同じ仕上がりになるようカラーワークフローを整える場合も、Fiery XFが成功への道を開くとラーナー氏は実感しています。

同氏によれば、「Fiery XFは、私が最もよく使うプラットフォームです。柔軟で使いやすく、不必要に複雑な作業をせずに顧客が求める結果を実現できます。私にとってFiery XFは、正確なカラーと信頼性の高い校正出力を実現できるプラットフォームです。Color VerifierやColor Profiler Suiteをはじめ、必要なツールがすべて組み込まれています。検証モジュールを導入すれば、すべてがシームレスに連携します」

同氏はさらに、「Fiery XFの大きな強みの1つは自動化です」と続けます。「校正刷りを測色するまでの乾燥時間を指定できます。例えば、プロファイリング機構とインライン分光測色計を備えたEpsonのプリンターなら、検証プロセス全体が自動化されます。校正刷りを印刷し、指定した乾燥時間が経過すると、手作業を介さず自動で測色されます」

「カラーが極めて正確なワークフローを実現でき、しかも極めて手軽です。RIPとインライン測色機器により、今では工程の多くを手作業なしで進められます。オペレーターは定型的な測色作業ではなく、より付加価値の高い作業に多くの時間を割けるようになりました」とラーナー氏は語ります。

数十年にわたるコンサルティングを通じて、ラーナー氏は数十社の印刷チームにFiery XFの価値を伝えてきました。新人オペレーターにとっての使いやすさから、大陸を隔てても同じカラーを忠実に再現できる一貫性まで、Fiery XFは同氏の多くの顧客が成功に必要なカラー品質を実現できるよう支援してきました。

「Fiery XFは、正確なカラーと信頼性の高い校正出力を実現できるプラットフォームです」



Fieryについて:

Fieryは世界中の印刷業界に対応できるデジタルフロントエンド (DFE) とワークフローソリューションを提供する業界トップクラスのプロバイダーです。全世界で200万台以上のDFEが導入されている顧客ベースを擁するFieryの業界トップのソフトウェアとクラウドベースのテクノロジーは、幅広いプロダクション印刷デバイスを介して最高のパフォーマンス、カラー表現、印刷品質を実現しています。

Fieryの革新的なソリューションにより、商業印刷、工業印刷、パッケージング、サイン・ディスプレイグラフィクス、セラミック、建築資材、テキスタイルなどを強化できます。30年以上にわたって優れたサポートとサービスを提供してきたFieryは、お客様、ディーラー、パートナーと比類ないコミュニティを築いています。

www.fiery.com



詳細は、www.fiery.comをご覧ください。

Nothing herein should be construed as a warranty in addition to the express warranty statement provided with Fiery, LLC products and services.

ColorGuard, ColorRight, Command WorkStation, ColorWise, Fiery, the Fiery logo, Fiery Compose, Fiery Driven, the Fiery Driven logo, Fiery Edge, Fiery Essential, Fiery HyperRIP, Fiery Impose, Fiery Impress, Fiery ImageViewer, Fiery Intensify, Fiery JobExpert, Fiery JobFlow, Fiery JobMaster, Fiery Prep-it, Fiery Prints, the Fiery Prints logo, Fiery TrueBrand, FreeForm, MicroPress, IQ, PrintMe, RIPChips, RIP-While-Print, Spot-On, Spot Pro, and WebTools are trademarks or registered trademarks of Fiery, LLC and/or its wholly owned subsidiaries in the U.S. and/or certain other countries. All other terms and product names may be trademarks or registered trademarks of their respective owners and are hereby acknowledged.

© 2026 FIERY, LLC. ALL RIGHTS RESERVED.

FTL_084.09.26_JP